



今号は、12月定例会と
第1回臨時会のあらしを
お知らせします



【12月定例会の審議結果】

平成26年12月定例会は、12月4日(木)から22日(月)までの19日間にわたって開かれました。
今定例会では、市長から提出された議案19件、市民等から提出された陳情1件を審議しました。

新設小学校建設工事の請負契約の締結議案を可決

和光市新設小学校建設工事の請負契約の締結について

【原案可決】

和光市新設小学校建設工事の請負契約を北野建設株式会社と締結することについて原案のとおり可決しました。契約金額、36億4888万8千円。工事場所、和光市新倉5丁目21番地先。

第四次和光市総合振興計画基本構想を改定することについて

【原案可決】

市役所周辺地域の行政機能の充実や住環境の計画的な整備(施策4)及び福祉関係法令の改正による取り組みが平成27年度から始まることに伴い、国の制度や方針との整合性を図るため、

平成26年度 一般会計及び特別会計補正予算【原案可決】

一般会計では、歳入歳出にそれぞれ4億9,757万7千円を追加し、総額を243億4,913万2千円とする案を原案のとおり可決しました。

一般会計

歳入の主な内容

- 生活保護費負担金(国庫補助金)……1億5,900万1千円
- 地域介護・福祉空間整備等交付金……△500万円
- 埼玉県施設開設準備経費助成
特別対策事業費等補助金……△540万円
- 公共用地取得事業基金繰入金……9,500万円
- 都市基盤整備基金繰入金……5,000万円

歳出の主な内容

- 在宅障害者支援……1億2,056万1千円
- 保育クラブ管理運営……320万2千円
- 生活保護……2億1,200万1千円
- 通学路緊急安全対策……1億190万6千円
- 越後山土地地区画整理組合活動支援……5,000万円
- 防災体制業務……236万1千円

会計名	補正額	補正後の金額
一般会計	4億9,757万7千円	243億4,913万2千円
特別会計		
後期高齢者医療	94万8千円	6億160万2千円
介護保険	△219万6千円	32億2,846万円
和光市駅北口土地地区画整理事業	△1,354万円	4億3,934万7千円

援、就労の機会の提供や必要な訓練の実施及び精神障害者の自立及び社会復帰の促進を図るための各種事業を行います。

和光市自転車駐車場条例の一部を改正する条例を定めることについて

【原案可決】

社会経済の状況及び駐輪場利用状況の変化等に対応するため、一時利用を140円とし、新たに6ヵ月定期、学生料金、長期割引及び市外料金の設定を平成27年4月1日から導入する条例案を原案のとおり可決しました。



人事案件

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

【適任】

田中朋子氏、富澤隆司氏を推薦することについて、適任としました。

市民等から陳情1件を受け付け、審議しました。

資産課税の軽減に関する陳情書

【趣旨採択】

都市近郊農家では、高額な相続税の納税負担により農地の売却を余儀なくされ、大きな課題となっております。市民生活の安全確保、都市農業の維持を鑑み、納税負担の軽減のため、相続税の納税負担の軽減については国への意見書の提出、都市計画税の税率引き下げについては市に対する働きかけをお願いいたします。

なお、経過措置として現在の教育長の任期中は改正前の条例がその効力を有します。



平成27年第1回臨時会の審議結果

平成27年1月13日(火)に第1回臨時会が開催され、5件の議案を審議しました。

市長及び副市長の給与等に関する条例等の一部を改正する条例を定めることについて

【原案可決】

人事院勧告に準じた市職員の給与改定及び和光市特別職報酬等審議会の答申を踏まえ、平成22年12月に引下げを行った市長、副市長及び教育長の給料を引下げ前の水準に、平成23年4月に引下げを行った市議会の議長、副議長、常任委員長、議会運営委員長及び議員の議員報酬の額を引下げ前の水準に戻す改正を行うものです。平成27年4月1日から施行します。

改正後の給料月額及び議員報酬月額

- 市長 82万7千円
- 副市長 71万5千円
- 教育長 68万3千円
- 議長 41万7千円
- 副議長 37万2千円
- 常任委員長及び議会運営委員長 35万7千円
- 議員 34万7千円

市長及び副市長の給与の特例に関する条例等を廃止する条例を定めることについて

【原案可決】

給与等を減額して支給する特例期間が終了したことから、給与等の特例に関する4つの条例を廃止するものです。

職員の給与に関する条例及び和光市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて

【原案可決】

人事院勧告に準拠した給料表とし、世代間の給与配分の見直しの観点から若年層に重点を置いて改定するとともに、勤勉手当の割合を年間100分の15引き上げるものです。また、特定任期付職員及び特定業務等従事任期付職員の給料表も同様に改定するものです。なお、給料表は平成26年4月1日に、勤勉手当は平成26年12月1日に遡って適用します。

平成26年度各会計補正予算

【原案可決】

職員給与の改定が行われることから不足となる職員人件費、還付金及び還付加算金の増加に伴う収納業務事業などの増額補正を行い、財政調整基金の繰り入れに よって措置するものです。

会計名	補正額	補正後の金額
一般会計	3,614万1千円	243億8,527万3千円
和光市駅北口土地地区画整理事業特別会計	75万9千円	4億4,010万6千円

12月15日(月)

公共施設の統廃合と再生計画

赤松祐造
(和光・まちづくり市民の会)

質問▼高度成長期に整備された公共施設は老朽化が進み、現在の市民ニーズに合わず、使われていない施設の見直しが必要である。平成27年度実施計画に掲載がない方針は実行されるのか伺う。

企画部長▼まず、庁内での検討委員会の組織形成を進めていきます。市長▼既存施設を生かしながら更新、機能集約して全体的に維持ができるよう、公共施設白書を今、作っています。

このほか、ワンステップの指定管理者について、北インター地域・越後山・中央土地区画整理事業、都市ゲリラ豪雨対策、職員のスキルアップと専門家の育成、空き家等適正管理条例の施行、まちづくり条例の一部改正、和光市上空を飛来するジェット機の騒音問題対策などの質問をしました。

12月16日(火)

和光樹林公園の維持管理の見直しを

金井伸夫
(和光市政を改革する会)

質問▼樹林公園は、県から受託し維持管理しているが、指定管理期間が平成27年度で終了する。県からの指定管理料は、管理に係る再委託料を大幅に下回り、毎年多額の経費を負担している。指定管理期間終了後は、指定管理を止め、県が直接民間に委託すべきと考えるがいかがか。

建設部長▼樹林公園内への市民体育館建設に伴い、公園管理費の2分の1相当を当市が負担するという。埼玉県との覚書はあるが、指定管理者として業務を継続することは再考すべき時期にあると考えています。今後、公園管理者である埼玉県と協議をしていきます。

このほか、人事給与制度、社会福祉法人、学校教育などの質問をしました。

東京五輪を「まちの活性化」につなげよう

田上安男
(緑風会)

質問▼東京オリンピック・パラリンピックのライフル射撃会場として和光市に隣接する朝霞訓練場が候補に挙げられている。この世界最大のスポーツの祭典を「まちの活性化」につなげるべきと考えるが、市の取り組みを伺う。

市長▼市民の皆さんに楽しんで頂ける文化的な催し物やスポーツイベントを計画・実施することによって、オリンピックに向けた機運が盛り上がるものと考えています。また、インフラ整備では、駅北口土地区画整理事業を進展させ、オリンピックまでにバス停などの整備を完了させたいと考えています。

このほか、防災行政、学校教育、国際化政策などの質問をしました。

公民館改革の推進と地域課題講座の実施を

待鳥美光
(新しい風)

質問▼地域活動の拠点となる公民館のあり方が模索される中で、公民館は地域や暮らしに何が出来るのかが問われている。公民館改革の具体的な一歩として、地域課題の学習を通じて活動に取り組む人材を育てる地域課題講座を、来年度から各館で実施すべきと考えるがいかがか。

教育長▼公民館は住民自治と地域全体を基盤とする総合的な地域づくりの拠点であり、その役割を發揮できるかどうか問われています。地域の課題をどう吸い上げていくのかを考えた上で進めていきます。

このほか、孤立化防止対策、ヘルスサポーター養成、障害者の健康づくり、事業点検などの質問をしました。

内水氾濫対策と市民周知を

駒井政公
(新しい風)

質問▼新河岸川流域の各自治体は排水対策として時間降雨量50ミリ(和光市は55.5ミリ)に取り組んでいるが、今年見られた地域の排水能力を超える極地豪雨が頻繁に起きることを予想すると、一定地域に氾濫被害が絶えず起きることが予測される。この対策と被害想定地域の住民への周知を伺う。

危機管理監▼市民には広報、ホームページなどで周知し、浸水履歴は浸水ハザードマップに反映しています。また、地域防災訓練で、浸水時にドアにかかる水圧の体験や、防災おとどけ講座に集中豪雨対処等を取り入れて啓発に努めていきます。

このほか、崖地対策などの質問をしました。

交通安全対策

齊藤秀雄
(緑風会)

質問▼ゾーン30について、丸山台1丁目を手始めに、外環の西側及び東側に路面標示による交通安全対策が施工されている。現状では歩道部(緑色標示)のアピール度が弱いため、ドライバーへの認知度を高め、もつと歩行エリアを明確にすべきと思うが、市の今後の取り組みについて伺う。

建設部長▼道路幅員等を考慮した上で埼玉県警と協議をして整備をしたという状況です。今年度中に埼玉県警において速度規制をした上で、ゾーン30の標識を設置する予定となっています。

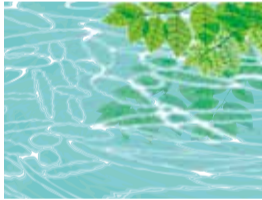
このほか、人口増対策として、行政サービスの維持向上などの質問をしました。

湧水保全

須貝郁子
(新しい風)

質問▼和光市は「湧水」をどのような位置づけとしているのか。湧水保全対策を伺う。

市民環境部長▼「湧水」は本市の自然環境の特徴として、特に豊富な水量の白子湧水群は自然と共生する本市固有の地域資源とし、その保全を重要施策と位置づけています。保全については、土地所有者の意向を踏まえて市民緑地制度等の保全策を検討していきます。



このほか、市民協働(リサイクル団体等)、就学援助制度、住宅政策などの質問をしました。

254バイパスの延伸を(松ノ木島交差点から東京方面へ)

村田富士子
(公明党)

質問▼北インター地域の区画整理に伴い水道道路の交通量増加が予想される。更に(仮称)下新倉小学校周辺の交通安全対策からも、東京オリンピックを好機として、254バイパスの東京方面への延伸を市は強く要望すべきと考えるがいかがか。

市長▼東京オリンピックでは朝霞市、川越市での競技が予定されていることから、開催までにはミッシングリンクの解消と、東京外かく環状道路以南の延伸について要望をしているところです。

このほか、防災行政、駅南口駐輪場の年末年始の開場、市庁舎ATM利用時間の延長などの質問をしました。
※ミッシングリンクとは、分断されている鉄道や道路のこと。

行政視察研修を実施

各常任委員会で、行政視察を実施しました。なお、各議員の行政視察報告書は、議会図書室でご覧になれます。

総務環境常任委員会

視察日
10月2日・3日

視察先
長野県飯田市

視察内容
上伊那広域連合

行政の総合的企画、交通安全、リサイクル及びごみ処理対策

飯田市 ジグソーパズルの事業構想として、政策ピースを製作し、ピース同士が合うか模索する事業構想を行っている。また、平成22年に(公財)国際交通安全学会との協働で行った社会実験から得られた技術的な知見により、市内で2つ目の東和町交差点をラウンドアバウト形式に整備した。

上伊那広域連合 更新時期の近づいている2つの施設に代わる新しいごみ焼却処理の一本化に向け、現況調査をもとに周辺環境への影響などを予測・評価してきた。また、地域内にある最終処分場を再生活用することで環境への負担を軽減するなどの総合的なごみ処理対策を進めている。

文教厚生常任委員会

視察日
10月7日・8日

視察先
長野県佐久市

視察内容
小布施町

高齢者福祉の推進、健康の保持・増進体制の充実、図書館の運営

佐久市 健康のまま天寿を全うする意味の「ピン・ピン・コロリ」にあやかり、生活習慣病予防と健康増進を目的に展開されている「ぴんころ運動推進事業」の一つとしてぴんころ御膳が開発され、普及している。就労率、晴天率の高さとともに、「食」も健康長寿の大きな要因としている。

小布施町 「交流と創造を楽しむ、文化の拠点」として平成21年7月に新図書館「まちとしよテラソ」が開館。「まちじゅう図書館構想」により、平成24年秋から店舗や自宅の一角を図書スペースとしたまちじゅう図書館が地域交流の場となっている。



信号機のないドーナツ型の交差点「環状交差点」(ラウンドアバウト)。標識と新たなルールにより事故防止と渋滞緩和が期待される。



地域交流の場として町内に17館あるまちじゅう図書館。店舗や自宅の一角を図書スペースとしている。

12月17日(水)

市内循環バスの改善を求め

佐久間美代子
(日本共産党)

質問▼多くの市民が以前のように乗れることを願う市内循環バスの実現のため、市民アンケートなど見直しの調査結果と進捗状況を伺う。
建設部長▼市民アンケートと今までに寄せられた要望は、運行本数の増加、バス停の増設、路線バスと異なるルート設定、中央コースの双方向運行、藤ノ木バス停留所の復活、白子郵便局付近での中央コースと南コースの乗り継ぎ、和光郵便局バス停留所での乗降などがあります。これらを踏まえ見直し作業を進め、平成27年1月に全員協議会で素案を説明し、2月にパブリックコメントと市民説明会を行う予定です。

このほか、社会保障の充実、防災対策などの質問をしました。

子ども・子育て支援新制度について

吉田武司
(緑風会)

質問▼子ども・子育て支援新制度の進捗状況と、10月1日より開始して2カ月が過ぎた「わこう版ネウボラ」の状況について伺う。
保健福祉部長▼12月中旬に子ども・子育て支援会議及び保育料検討部会、1月にパブリックコメントの実施及び子ども・子育て支援会議を開催し、3月議会で関連議案を上程する予定です。わこう版ネウボラは、母子健康手帳の交付に併せて母子保健コーディネーターや保健師による面接を152件、産後ケア事業を3ケース、プレパパママ教室等の産前・産後サポート事業を計4回実施しています。

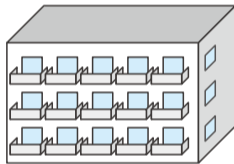
このほか、子どもに対する防火・防災教育、6次産業化の推進などの質問をしました。

いつまでも住み続けられる西大和団地再生事業に

斉藤克己
(公明党)

質問▼西大和団地にお住まいの方がこのまま団地で暮らしていけるかが最大の関心事であり、不安材料である。一定期間の家賃の減額などURに対し市から重ねて要望を。
企画部長▼新たな賃貸住宅建設に関するURへの意見書の中で、新築住宅に住みかえを希望された場合は家賃の軽減など特段の配慮について検討されるよう要請しました。今後の団地再生事業でも特段の配慮を要請していきます。

このほか、行政改革、太陽光発電補助金と環境対策、新産業育成などの質問をしました。



小規模保育と連携する保育園の確保を

猪原陽輔
(新しい風)

質問▼来年4月に子ども・子育て支援新制度の下、従来の家庭保育室が小規模保育へ移行する。対象は0〜2歳までだが、3歳以降は連携先の園に転園することになる。新制度実施の初年度から問題なく連携できるのか伺う。
保健福祉部長▼小規模保育と保育園の連携協定を市が全部間に入って調整していきます。2歳で保育が満了した時にスムーズに連携先の園に行くための調整を行っています。調整した段階で在園の方に説明し、連携を機能させていきたく考えています。

このほか、小・中学校の英語教育の充実、雨量及び河川水位の監視強化などの質問をしました。

12月18日(木)

マイナンバー制度導入のメリットは

阿部かをる
(公明党)

質問▼平成27年10月から個人番号を通知、平成28年1月からカード交付、利用開始が予定されている。導入のメリットについて伺う。
総務部長▼所得や他の行政サービスの受給状況が把握でき、負担を不当に免れることや不正受給の防止、真に手を差し伸べるべき人を見つけることが可能となり、きめ細かな支援を行うことができま



申請時の書類の簡素化、事務の効率化が図られます。
このほか、まちづくり条例の改正、擁壁の安全対策、開かれた教育委員会などの質問をしました。

平成27年4月1日施行の新教育体制での「大綱」策定を民主的に

熊谷二郎
(日本共産党)

質問▼教育大綱の策定では、教育委員会に属する内容に、首長の介入・政治的圧力がかかることのないようにすべきだが、教育長・市長の見解を伺う。
教育長▼教育委員会の権限に属する事務については、教育委員会が管理・執行を行うものと規定しています。

市長▼市長部局で総合振興計画を踏まえた原案を教育委員会とキャッチボールをしながら作りあげていくのが理想と思っています。

このほか、福祉、防災、行財政運営などの質問をしました。

要介護認定者の障害者控除の申請手続を簡素化すべき

吉田けさみ
(日本共産党)

質問▼65歳以上の要介護認定者が障害者手帳を持っていないことも、障害者控除を受けられる制度があるが、障害者認定書の交付申請の手続を簡素化できないか。
保健福祉部長▼今後は、担当のケアマネージャーや病院のソーシャルワーカーに周知を図り、個別に漏れなく制度の周知、あるいは申請書の回収を図ります。

このほか、健康診査とがん検診の受診率推移、公園に健康遊具、新UR団地内のひろさわ保育園規模と定数、要介護認定者のサービス利用実態、学校図書館の充実を、日米共同演習などの質問をしました。

平成26年度議会外構成各種委員会等出席状況のお知らせ

市の行政を進める上で、設けられている委員会や審議会等に市民の意見等を反映するため、構成員として議員を選出しています。
それぞれの選出議員と平成26年4月1日から12月31日までの各会議への出席状況をお知らせします。
監査委員(須貝) 全30回出席
朝霞地区一部事務組合議会等(菅原、田上、吉田けさみ、待鳥、斉藤) 全10回出席
農業委員会(吉田武司) 全10回出席
都市計画審議会(熊谷、村田、駒井、田上) 全1回出席
民生委員推薦会(阿部) 開催なし
青少年問題協議会(佐久間、猪原) 全2回出席
土地開発公社(金井、赤松、齊藤) 全1回出席

学校建設等特別委員会を開催

11月18日(火)第7回学校建設等特別委員会を開催しました。新設小学校の通学路と交通安全対策、新設小学校建設工事請負契約及び工事工程、学校併設施設利用等検討委員会などの説明を受けた後、審議に入りました。
選択学区区域は、どの学校との選択制を考えているのか。
答 新倉3丁目には新設校と新倉小学校を、下新倉4丁目の一部と白子3丁目は新設校と白子小学校を選択することができ、通学路の整備が進めば区域を絞って新設校の区域にする方向です。
39億円と、工事としては大規模ですが、公告期間は十分に準備できているのか。
答 実施設計を行った業者等に確認を行い、十分な期間が取れているものと思っています。
入札に関して、低入札価格調査制度から最低制限価格に変更となったが、品質保証はどのように考えているのか。
答 和光市では設計額130万円以上3000万円未満の工事は最低制限価格を設け、3000万円以上

上の工事は低入札価格調査制度を活用しています。今回も調査基準価格を下回って応札された場合、年内に仮契約を結び、議決を得ることは難しい状況なので、最低制限価格をとりました。
図書館分館の開放時間帯は、地域のニーズを踏まえ、今後調整していきます。
利用料金について、現在無料で開放しているところも有料化するのか。
答 積極的に施設を開放して、生涯学習の場を提供し、地域から信頼される学校づくりを開放の考えに掲げています。利用料金は課さないことは望ましいのですが、市内公共施設の利用料金を見直しが行われているので、今後の検討となります。

そのほか、今定例会に小学校建設工事請負契約の議案が上程され、本特別委員会も一定の区切りがつき平成27年は改選期を迎えることから、特別委員会を開催する必要がなければ議員の任期満了とともに特別委員会を消滅することを委員全員が了承し、閉会しました。

議会報告会を開催しました

報告会の録画DVD貸出し
できます



市民の皆様との情報共有と、開かれた議会を目指し、昨年10月29日(水)に開催した議会報告会も今回でのべ8回目となり、11名の方にご来場いただきました。
今回は、9月定例会で常任委員会に付託した議案のうち、各会計決算の審査内容にポイントを絞って総務環境及び文教厚生常任委員会の両委員長が報告しました。また、参加者の方々から、市の事業に対する質問や、たくさんのご意見・ご要望などをお聞

きすることができました。皆様のご意見などを真摯に受け止め、今後も積極的に議会活動と情報提供に努めてまいります。報告会の様子や配布した資料、来場者からのご質問・ご意見に対する議会局窓口又は市議会ホームページでご覧になれます。

議案・陳情の採決結果

人事案件は除きます。

○:賛成 ×:反対 欠:欠席 退:退席
 棄:棄権 除:除斥 △:趣旨採択
 (議長 菅原満は会派に所属せず)

議案番号	議案内容	議員名	新しい風					緑風会			日本共産党		公明党			和光市議会 改革する会	議決結果		
			須貝郁子	赤松祐造	猪原陽輔	駒井政公	待鳥美光	齊藤秀雄	栗原次男	田上安男	吉田武司	吉田けさみ	佐久間美代子	熊谷二郎	阿部かをる			斉藤克己	村田富士子
議案第62号	第四次和光市総合振興計画基本構想を改定することについて		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第66号	使用料等の見直しに伴う関係条例の整備等に関する条例を定めることについて		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第73号	専決処分の承認を求めることについて(平成26年度埼玉県和光市一般会計補正予算(専決第1号))		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認



議案番号	議案内容	議員名	新しい風					緑風会			日本共産党		公明党			和光市議会 改革する会	和光・まちづくり 市民の会	議決結果	
			須貝郁子	猪原陽輔	駒井政公	待鳥美光	齊藤秀雄	栗原次男	田上安男	吉田武司	吉田けさみ	佐久間美代子	熊谷二郎	阿部かをる	斉藤克己				村田富士子
議案第63号	和光市総合福祉会館構成施設の管理を行わせる指定管理者の指定について(和光市地域活動支援センター(精神障害者))		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第64号	和光市行政手続条例の一部を改正する条例を定めることについて		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第65号	和光市財政事情の作成及び公表に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第67号	和光市自転車駐車場条例の一部を改正する条例を定めることについて		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第68号	和光市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例を定めることについて		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第69号	和光市国民健康保険条例の一部を改正する条例を定めることについて		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第70号	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理等に関する条例を定めることについて		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第71号	市道路線の廃止について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第72号	市道路線の認定について		×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第74号	平成26年度埼玉県和光市一般会計補正予算(第3号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第75号	平成26年度埼玉県和光市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第76号	平成26年度埼玉県和光市介護保険特別会計補正予算(第2号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第77号	平成26年度埼玉県和光市和光都市計画事業和光市駅北口土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第78号	和光市新設小学校建設工事の請負契約の締結について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
陳情第3号	資産課税の軽減に関する陳情書		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	趣旨採択

平成27年第1回臨時会(1月13日)で審議された市長提出議案の採決結果

議案番号	議案内容	議員名	新しい風	緑風会	日本共産党	公明党	和光市議会 改革する会	和光・まちづくり 市民の会	議決結果										
議案第1号	市長及び副市長の給与等に関する条例等の一部を改正する条例を定めることについて		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第2号	市長及び副市長の給与の特例に関する条例等を廃止する条例を定めることについて		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第3号	職員の給与に関する条例及び和光市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第4号	平成26年度埼玉県和光市一般会計補正予算(第4号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第5号	平成26年度埼玉県和光市和光都市計画事業和光市駅北口土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

本会議のインターネット録画中継

本会議の録画中継をインターネットで公開しています。中継映像は本会議の開催後5日以降(土曜日曜、祝日を除く)に配信します。ぜひ、ご覧ください。

議会録画配信トップページ
<http://www.gikai-web.com/dvl-wako/>

聴覚・視覚障がいのある皆さまへ

- 本会議の手話通訳・要約筆記を無料で手配します。
- 市議会だよりを音訳したCDを貸出します。

また、市議会ホームページで音声データを公開しています。お気軽にご連絡ください。

3月定例会の開催予定

2月

- 22日(日) 開会、施政方針に対する質疑
- 23日(月) 提案説明
- 27日(金) 議案に対する質疑

3月

- 2日(月)～5日(木) 常任委員会
- 6日(金) 市政に対する一般質問
- 9日(月)～11日(水) 市政に対する一般質問
- 16日(月) 委員長報告、質疑
- 17日(火) 議案に対する討論、採決、閉会

日曜開会!

開会時間は各日9:00を予定

【開催日確定までの予定】
 ※正式な日程及び市政に対する一般質問における議員の発言順位は、2月19日(木)開催の議会運営委員会で決定する予定です。決まり次第、市議会ホームページ、ポスターなどでお知らせします。
 ※請願・陳情の締め切りは、2月18日(水)15:00の予定です。

ぜひ、傍聴にお越しください